

令和4年度和光市下水道事業運営審議会 会議録

令和5年1月24日（火） 502会議室

令和4年度和光市下水道事業運営審議会			
開催日	令和5年1月24日（火）	開会時間	10時30分
会場	市役所5階502会議室	閉会時間	11時20分
委員の出欠	出席	欠席	事務局
	長坂 敏史 富澤 勝 岩下 仁 近藤 やす子 今井 千津子 舩越 靖彦 萩原 三枝子	木原 洋一郎 浜口 武 富澤 美代	上下水道部長 佐々木一弘 上下水道部次長 兼企業経営課長 前島 祐三 下水道課長 金井 宏之 下水道課長補佐 柳下 博光 企業経営課長補佐 矢萩 美和 企業経営課 今 夏美 下水道課 佐藤 美希
			傍聴者 0名
議案	（1）令和3年度和光市下水道事業決算の報告について （2）令和5年度和光市下水道事業会計予算について		

発言者	議事
事務局	本日はお忙しい中お集まりいただきありがとうございます。ただ今より、令和4年度和光市下水道事業運営審議会を開催いたします。 本日の審議会につきましては、和光市下水道事業運営審議会条例第6条第2項の規定により過半数の出席を得ております。 本日の会議は、市民参加条例の規定に基づき、公開とさせていただきます。併せて、会議録につきましては、同じく市民参加条例の規定に基づき公表してまいります。 それでは、初めに上下水道部長からご挨拶を申し上げます。
上下水道部長	本日はお忙しい中、また寒い中お集まりいただきありがとうございます。令和4年度下水道事業運営審議会にご出席いただきありがとうございます。皆様におかれましては、当市の下水道事業を運営するにあたり、多大なご尽力をいただきありがとうございます。 さて、コロナ禍の中、第8波と言われているものがようやく収まっているようにも感じます。しかしながら、インフルエンザの流行が同時に発生すると言われておりま

す。皆様におかれましては、十分健康にご留意いただきたいと思います。

さらに、今年は特に物価高騰により社会生活にかなり影響が出ていると思います。下水道事業においては、幸いなことに、大きな影響は出ておりませんが、汚水等処理においては多くの電力を使うため、今後においては、見通しが不透明なところでございます。

和光市の下水道事業の状況、令和3年度決算についてですが、普及状況については、水洗化人口が80,092人、水洗化世帯については40,626世帯、普及率は97.24%となっております。

本日は、議題としまして、令和3年度決算及び令和5年度予算についてご審議いただきたいと思います。また、終了後には社会資本整備総合交付金事後評価委員会を開催させていただいて、併せてこちらについてもご審議いただきたいと思います。と考えております。

委員の皆様には、忌憚のないご意見をいただきたいと思います。今後とも下水道事業について、ご理解とご協力をお願いいたします。それではよろしくお願いいたします。

事務局

それでは、続きまして前回の審議会から期間が開いたこともあり、事務局も異動等がございましたので、自己紹介をさせていただきます。

《 事務局自己紹介 》

事務局

続きまして、本日の資料の確認をさせていただきます。お手元の資料をご覧ください。

《 資料確認 》

なお、本日の議事の中では、「下水道事業運営審議会」と「社会資本整備総合交付金事後評価委員会」の2つの会議を実施してまいります。

「社会資本整備総合交付金事後評価委員会」につきましては、後ほど改めてご説明させていただきます。

続きまして、会長及び副会長の選任、会議録署名委員の選出を行います。

会長及び副会長は、和光市下水道事業運営審議会条例第5条第1項の規定により、委員の互選によるものとされております。どなたか、会長、副会長に立候補される方はいらっしゃいますでしょうか。

《 立候補者なし 》

もし、よろしければ、事務局からの提案として、前期の会長を務めていただいた長坂様に引き続きお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

委員各位

《 異議なし 》

長坂様、いかがでしょうか。

長坂会長

《 承諾 》

謹んでお受けいたします。

事務局

ありがとうございます。

では、会長は長坂様に決定いたしました。よろしくお願いいたします。

続きまして、副会長の選出を行います。

事務局からの提案として、会長と同様に、前期の副会長を務めていただいた冨澤様に引き続きお願いしたいと存じますが、いかがでしょうか。

委員各位

《 異議なし 》

冨澤様、いかがでしょうか。

冨澤委員

《 承諾 》

事務局

ありがとうございます。副会長は冨澤様に決定いたしました。

よろしくお願いいたします。

では、会長、長坂 敏史様、副会長、冨澤 勝様、よろしくお願いいたします。

これ以降の議事につきましては、会長が議長となりまして、進行等をお願いいたします。

長坂会長

それでは、議事に入らせていただきます。

はじめに、本日の会議録署名委員の指名を行います。

第2号委員の岩下委員と第3号委員の近藤委員にお願いしたいと思いますが、両委員、よろしいでしょうか。

岩下委員

《 了承 》

近藤委員

《 了承 》

長坂会長

両委員、よろしくお願いいたします。

本日の議題は、「令和３年度和光市下水道事業決算の報告について」と、「令和５年度和光市下水道事業会計予算について」です。

まず、議題（１）の令和３年度埼玉県和光市下水道事業決算の報告について、事務局から説明をお願いします。

上下水道部次長
兼企業経営課長

令和３年度埼玉県和光市下水道事業決算について説明させていただきます。

それでは、資料２の「令和３年度和光市下水道事業会計決算抜粋」の９ページをご覧ください。

こちらの、令和３年度和光市下水道事業報告書の１概況、(1)総括事項のうち①業務量についてです。こちらは昨年度の業務量について明記しているものになっております。

まず初めに、令和４年３月３１日現在の水洗化人口です。これは下水道を利用している人口になっておりますが、前年度より４６３人減少して８万９２人となり、水洗化率は前年度より０．０１ポイント減少して９９．００％となりました。また、汚水処理量は８６１万６千１８４㎡に、有収水量は前年度より８万７千９０９㎡減少して８７３万６千６２９㎡になり、有収率は１０１．４０％になりました。

続きまして、②財務の状況について説明いたします。事業収益は、１１億７３５万９千４５６円となり、そのうち下水道使用料収入は、前年度より０．３３％減の６億４３１万４千６４２円となり、事業費は９億９千３８９万６千３８４円で、純利益は１億１千３４６万３千７２円となりました。この額は、５ページの、損益計算書の下部に記載しております純利益の１億１千３４６万３千７２円と合致しております。

また、１０ページのキャッシュフロー計算書です。こちらは現金の流れを示しているものでございますが、最下段の資金期末残高が４億９千５７３万６千２３３円となっております。また７ページの貸借対照表の(1)現金預金の額、４億９千５７３万６千２３３円と一致しております。ただし、このほかに未払金もございますので、次ページの４流動負債、(2)未払金の部分が１億８千２９４万５千７９４円となっており、こちらは令和３年度末時点で支払いが終わっていない金額ですので、この未払金を現金預金から差引した、約３億１千万円が現金としての残高となります。以上より、事業内容としては順調であると考えられます。

なお、令和３年度和光市下水道事業会計決算につきましては、９月定例会にて議決を経ております。説明は以上でございます。

長坂会長

ただ今の内容に関して、ご質問はございますか。ご質問のある委員は、挙手をお願い

いいいたします。

私からの質問でございますが、人口について、水洗化人口が減っているのですが、和光市の人口は増えていると認識しております。水洗化人口が減っているのは決算上の数値によるものなのですか。

上下水道部次長
兼企業経営課長

こちらの人口に関しましては、住基情報から人口や世帯を毎月集計しているものに基づいており、和光市全体は微増となっております。統計を取った時点での人口が減少していた、というものでございます。現在は微増で推移しています。

長坂会長

トレンドとしては微増という認識でよろしいですか。

上下水道部次長
兼企業経営課長

そうですね、トレンドとしては微増となっております。今後も増加すると想定されています。

上下水道部長

難しいところですが、和光市の場合は転出、転入が多い市町村であるので、3月末で戸数を取ります。4月に転入があり増加する傾向があるので、それをならすと微増ということになるため、どうしても3月末の時点で転出の多い場合は減った形で数字がカウントされてしまうという形になります。

長坂会長

移動が増えたため、ということですね。
ありがとうございました。

富澤副会長

9 ページ①の業務量の中に汚水処理量と有収水量と有収率というものがありますが、こちらの説明をお願いします。

上下水道部次長
兼企業経営課長

はい、有収水量につきましては、下水道使用料の算定根拠となる水量のことです。下水道の場合、雨水と汚水があり、汚水のみが下水道使用料の根拠になります。

富澤副会長

「有収」ということは収入があるということですが。

上下水道部長

平たく言うとお金になっている部分です。そのほかの部分は収入にならないものです。

富澤副会長

汚水処理量というのはお金になっている部分ということですか。

上下水道部長	汚水処理量のうちお金になっている部分が有収水量、それ以外のものは不明水というものがありまして、下水道の場合は不明水の大半が雨水であると考えられますが、それ以外にも地下水などが下水道管に流入しております。逆に、水道の場合は漏水ということになります。
富澤副会長	分かりました。ありがとうございます。
長坂会長	ほかにございますか。
	無いようですので、以上で、令和３年度埼玉県和光市下水道事業会計決算の報告については終了いたします。
	次に、議題（２）の令和５年度和光市下水道事業会計予算について、事務局から説明をお願いします。
上下水道部次長 兼企業経営課長	それでは、令和５年度和光市下水道事業会計予算について説明いたします。
	お手元の資料３「令和５年度下水道予算の主な内容（素案）」をご覧ください。
	まず、１の収益的収支と支出についてご説明いたします。事業収益につきましては、１２億３９万４千円となっております。事業費につきましては、１１億３千３９６万６千円となっております。事業収益につきましては、営業収益のうち「下水道使用料」が６億８千７８９万６千円、総収益の５７．３％を占めております。また、「他会計負担金」として、３億５０７万３千円があります。そのほか、営業外収益につきましては、「他会計補助金」として３千４３７万３千円、「長期前受金戻入」１億６千８４２万３千円などがあります。
	続いて、事業費について主なものは「荒川右岸流域下水道事業維持管理負担金」２億９千３３７万７千円で、支出総額の２５．９％を占めています。このほか、「下水道使用料算定及び徴収事務委託」としまして、５千２２２万８千円、減価償却費としまして４億９千５３３万８千円を計上しております。
	続きまして、裏面をご覧ください。資本的収入及び支出についてご説明いたします。資本的収入は、１億２千３４８万８千円を計上し、資本的支出につきましては４億７千５６万９千円を計上しております。
	資本的収入につきましては、「建設改良費等企業債」１億４０万円、「他会計補助金」８７９万９千円、「工事負担金」１千４１６万９千円を計上しております。資本的支出の主なものとして、建設改良費のうち「工事請負費（雨水）」２千６２４万３千円、「工事請負費（汚水）」として６千３３３万８千円、「荒川右岸流域下水道事業建設負担金」３千４８８万３千円のほか、企業債償還金のうち、「下水道事業債元金償還金」３億１千３９２万９千円を計上しております。

主要な建設改良事業としましては、一番下に※印で２点ほど記しておりますが、「向山通りマンホールポンプ更新工事」３７４万円、「牛房通りマンホールポンプ制御盤更新工事」５７２万円を予定しております。

なお、資本的収入が資本的支出に対し不足する額３億４千７０８万１千円につきましては、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額並びに過年度分損益勘定留保資金で補てんするものいたします。

令和５年度予算につきましては、３月定例会に審議を経て可決されたのち執行されるものであります。説明は以上でございます。

長坂会長

ただ今の内容に関して、ご質問はございますか。ご質問のある委員は、挙手をお願いいたします。

近藤委員。

近藤委員

ここにきて電気料金などが上がっておりますが。

長坂会長

今の質問ですが、電気料金が上がっていますが、下水道事業の分の電気料金は予算の中で上がっていますかという質問です。

下水道課長

予算の中では電気料金は上がっておりますが、下水道事業に関しましては、大規模な施設がそれほどございませんので、令和４年度に関しまして、算出しますと３０万円ほど予算を上回ることになります。予算を流用して使い対応いたします。その分の単価を見積もって予算を上げておりますので問題ないかと思えます。ただし、６月に家庭向け電気料金が３０％値上げしたこともありますので、来年度中に足りない場合は流用もしくは補正予算という形で対応していきたいと思えます。

上下水道部長

私の方から補足という形になりますが、電気料金に関しましてはご心配をおかけしているところではありますが、下水道事業については、下水道課長から話が合ったとおり、大規模な施設を持っていません。電気料金によって、下水道処理における予算が大きく変更となることはないかと思われます。

令和５年度予算においては、不足した場合はしかるべき対処を取る、という形になります。

しかしながら、不透明な部分がございます、と冒頭で申し上げました。荒川右岸の処理場で下水処理を行っているところですが、こちらについては下水の処理に電気料金を大量に使用しております。そういった観点から、令和５年度以降、何らかの形で影響が起きるかもしれないということがあるということです。荒川右岸の企業においては、収益も上がっておりますので、近々に下水道処理料を上げるという話はござい

ませんので、令和５年度中に処理料が変わることはないと考えております。

長坂会長

ありがとうございます。ご心配ですけれども、令和５年度については現状維持、令和６年度以降にはどうなるかわからないということですね。
ほかに何かございますか。

今井委員

今ここで雨水工事という話が出てきたものですから教えていただきたいのですが、現在図書館前の道路で、雨水の工事を行っていて、２月の末くらいまで続けていると思うのですが、これからあのような工事は、予算の中で別の箇所をまた対策してくださるのでしょうか

下水道課長

はい、その通りでございます。現在図書館の前のところで雨水管の整備をしております。来年度予算につきましては、大きな雨水整備がありませんので、令和５年度中の予算については工事費を上げておりません。北インター東部地区の区画整理がありますので、その進捗状況に応じて、北側、下新倉辺りの整備を進めていきます。

今井委員

北口も今工事をしているのを見ますと、大きなパイプを埋めているようですが、あれも雨水工事なのですか。

上下水道部長

あれも雨水工事です。今お話がありました図書館の前の雨水工事を実施することで、駅へ集中していた雨水を、地下鉄の車庫側の方へ流すようなパイプを設置したので、駅の方へ集中していた雨水を減らすことができます。北口については、然る排水経路を設置して、工事を実施したところです。

事後評価委員会で話題にするものも雨水管工事になるので、それについては改めてご説明します。

今回行った雨水整備について評価をしていただいて、今後について説明させていただきます。北インター東部地区区画整理事業、随時雨水管の整備が今後出ていくものになります。

長坂会長

ありがとうございます。

舩越委員

前回の議会で議員さんの方から水道関係の質疑があったかと認識しておりますが。

下水道課長

以前下水道事業へ質問があり、水需要に関することや雨水関係の質問をいただきまして、今回に関しては水道に関する質問をいただきました。

上下水道部長	上下水道ともに問題があったということではなく、事業の進捗状況などの、今後についてのご質問ということです。
舩越委員	ありがとうございました。
長坂会長	ほかにご質問はございますか。 無いようですので、令和５年度和光市下水道事業会計予算については終了いたします。 【社会資本整備総合交付金事後評価委員会】 その他、事務局からございますか。
上下水道部次長 兼企業経営課長	私の方から事務連絡をさせていただきます。 委員の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、審議会委員として、貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございました。なかなか対面での会議の開催が叶わないこともありましたが、こうしてまた、感染防止対策を施した上で、対面の会議を開催できたことは、大変ありがたいことと思っております。さて、皆様をお願いしている審議会委員の任期ですが、令和５年３月３１日をもって満了となります。それまでには、委員の改選と言うことで様々な手続きを経て、また新たな審議会を、令和５年４月からスタートさせていただきます。 皆様とは、新たな審議会、あるいはそれ以外の場所においても、ご縁のあることを願う次第です。今期の審議会につきましては、３月末までの任期となっておりますが、会議としては本日で終了となります。皆様、誠にありがとうございました。
長坂会長	本日の議事は終了いたしました。 以上で、令和４年度和光市下水道事業運営審議会会議及び和光市下水道事業社会資本整備総合交付金事後評価委員会を終了いたします。ありがとうございました。

和光市下水道事業審議における会議録に相違ないことを証するため、会議録署名委員としてここに署名する。

令和5年1月24日

会議録署名委員 _____ 印

会議録署名委員 _____ 印